

## キスキット (4R160=1)

キスキットのキス(KISS)とは**Keep It Simple Suspension**の略であり、TFアダプトライナー(6Y80)と組み合わせて使用する簡便な大腿義足懸垂システムです。

- 確実で容易な装着:ピン懸垂でお困りの方への解決策として
- 回旋の減少:ライナーとソケット間で発生する回旋を防止
- 製作が容易:ベルクロによる接着を用いたことで、作業時間を短縮

NEW!  
ライナー懸垂  
の新しい形



ピン式の大股用ライナーで「ソケットの中に断端が上手く収納出来ない」「ピンとチャトルロックが合わせにくい」「回旋が止まらない」などでお困りの方には是非お勧めしたい製品です。

### 1. セット内容

- ①近位ベルクロストラップ(写真1):2個
- ②遠位ベルクロストラップ(写真2):2個
- ③遠位ベース(写真3):1個
- ④ダミー:2種類
- ⑤消音パッド:2個

### 2. 軽量、低クリアランス設計

キスキットの重量はわずか148g。埋め込みが必要な遠位ベースの高さは22mm。

### 3. 懸垂の仕組みと特徴

6Y80の側面に①、ピン受け部分に②を取り付けます。ソケットに埋め込んだ③に②を通してソケット遠位から外に出します。①の取り付け部分はソケットに穴をあけて外に出します。②のストラップ部分を①のカンに通して留めることで、確実な懸垂が可能になります。

ストラップを手で引っ張りながらソケットに断端を装着することで、引き込みの補助が可能。また、上下のストラップを留めることで、回旋も防止することが可能。



写真1



写真2



写真3

## 装着方法



1.適切な位置にストラップを取り付けた状態でTFアダプトライナー(6Y80)を裏返し、端末に空気が入らないように装着します。



3.近位ストラップはソケット上部の穴に通します。



2.遠位ストラップを、ソケット末に埋め込んだ遠位ベースの穴に通しながらソケットを装着します。ストラップを引っ張りながら、断端をソケットに収納します。



4.遠位ストラップを、近位ストラップのカンに通して折り返します。



【ソケット内】  
ストラップを遠位ベースに通した状態の写真



**完成!**

### 【ご注意下さい!】

- \* キスキット4R160=1をご使用の際は、必ずTFアダプトライナー(6Y80)と併用して下さい。他の製品と組み合わせた場合、外装布の早期破損に繋がります。
- \* 遠位ストラップのネジを6Y80のピン穴に締め込む際には7/32インチのレンチが必要です。

### 【製作マニュアルのご案内】

納品時に同梱される取り扱い説明書に製作工程が記載されていますが、より詳細な情報をご希望の方のために、キスキットの製作工程マニュアルをご用意致しました。ご希望の場合は、オットーボック・ジャパンまたは正規代理店までお問い合わせ下さい。